

-新沢睦会・町内会館（むつみ和らぎ館）-
設計主旨

戸塚町は、東海道線、柏尾川の西側に位置し、国道1号線が縦断しており、戸塚駅、区役所等がある戸塚区の中心地である。町内会館建設地は、横浜ブルーライン戸塚駅と踊場の中間の南側に位置し、丘陵地で狭い道や急な坂道が多くある住宅地です。高齢化が見られますが、近くには、小学校、保育園、公園マンション等もあり、若い世代も住まう地です。

このような地域の町内会館は、子どもからお年寄りまで、広い世帯が利用できる事が重要と考え、子供たちとお年寄りが支え合える開かれた会館を目指しました。また、子供会や住民の交流の場、趣味、スポーツなど多岐にわたる役割に対応可能な機能を備えました。

住宅地にある当会館は、災害時に一時避難所となり、住民同士の共助が必要となります。防災拠点となる会館の果たす役割は、特に重要となります。災害に強く、情報発信収集の場、安心感、癒される場、気軽に行ける場、楽しみのある場、住民が自慢できる会館とします。地球温暖化防止、資源循環型社会や災害時を考慮し、雨水利用や将来を据えた自家発電に対応可能な計画としつつ、住民同士が仲良く、気持ちが和らぐ会館を仮称「むつみ和らぎ館」としました。



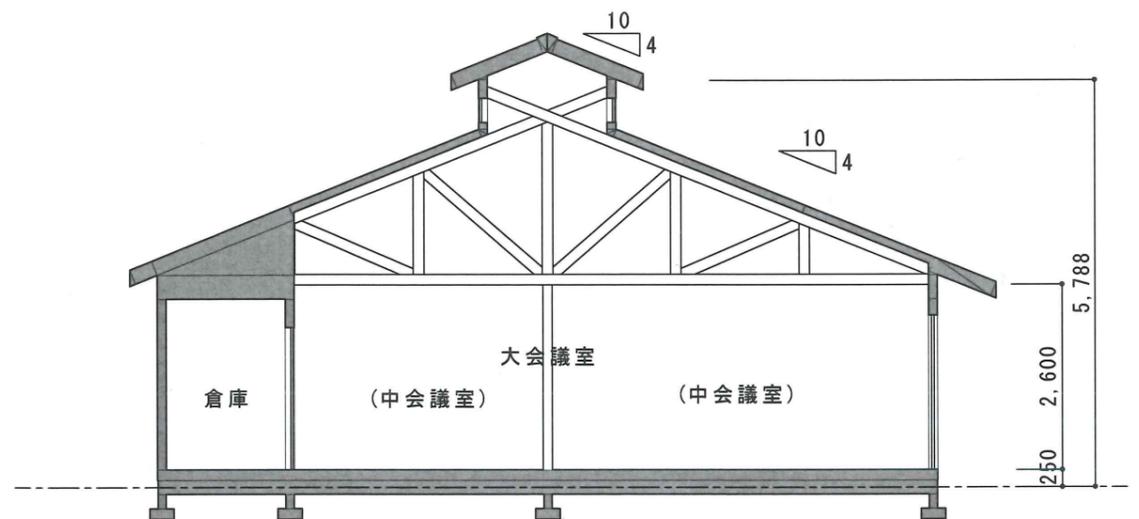
内観パース

建物概要

敷地面積	229.16㎡	用途地域	第一種低層住居専用地域
建築面積	97.72㎡	防火指定	準防火地域
延床面積	97.72㎡	耐震性能	建築基準法×1.5倍
建ぺい率	42.64% < 50%	省エネ性能	平成25基準相当
容積率	42.64% < 100%		
(小屋裏面積	13.04㎡ CH=1,400以下)		



外観パース



断面図 1/100

